

【経済学部】

試験実施方式：学校推薦型選抜

◆求める人物像

特色入試では、大学院への進学を希望し、下記の進路を目指す学生を求めています。

1. 文系型入試：国際的な経済問題に興味を持ち、歴史的・文化的背景を重視した包括的なアプローチにもとづいて課題解決を志向する学生。特に、国際連携を重視した修士課程へ進学し、広い視野と高度な英語力を習得するとともに、優れたコミュニケーション能力とリーダーシップを発揮して産業界・官庁(国際機関を含む)にて活躍を目指す学生。もしくは、研究者養成のための修士課程・博士後期課程に進学し、持続性を重視した経済政策論・経済発展論などの分野で世界をリードする研究者になることを目指す学生。
2. 理系型入試：数学・統計モデルを用いた理論・計量分析に興味を持つ学生。特に、高度専門人材養成を目指す修士課程へ進学し、データサイエンス・計量経済学に関する高度な専門知識を修得して産業界・官庁にて活躍を目指す学生。もしくは、研究者養成を目指す修士課程・博士後期課程に進学し、経済理論・応用経済学などの分野で世界をリードする研究者になることを目指す学生。

◆募集人員

文系型入試 15 人、理系型入試 10 人

◆選抜日程

出願期間	令和4年11月1日(火)午前10時～11月8日(火)午後5時(必着)
最終合格発表	令和5年 2月14日(火)正午
入学手続	令和5年 2月20日(月)午後5時(必着)

※上記日程等については各項目の該当ページを確認のこと。

◆出願資格

次のいずれかに該当すること。

1. 高等学校又は中等教育学校を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者

◆推薦要件

次のすべての要件を満たすこと。

1. 人格・見識ともに特段に優れており、文系型入試もしくは理系型入試の求める人物像に合致した人材として、学校長が責任をもって推薦する者
2. 大学院への進学や経済学の研究に興味がある者
3. 調査書の全体の学習成績の状況が概ね4. 3以上の者
4. 令和5年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者
5. 本学経済学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
6. TOEFL iBT スコアが概ね80点以上、IELTS (アカデミック・モジュール) でオーバーオール・バンドスコア6. 0以上、TOEIC Listening & Reading Test スコアが概ね800点以上、GTEC スコア (CBT に限る) が概ね 1190点以上、実用英語検定 (英検) (英検 CBT・英検 S-CBT・英検 S-Interview も認める) 準1級以上の合格のうち、少なくとも1つの要件を満たす者

文系型入試

7. 課外活動（日本語または英語による論文・ディベートコンテストなどを含む）や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著なリーダーシップや課題発見・解決力を示した者

理系型入試

7. 科学に関する課外活動（国際的な科学競技会を含む）や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著な実績をあげた者、又は高校課程の数学、物理、化学、生物のうち少なくとも1科目においてきわめて優れた学業成績を修めた者

8. 数学Ⅲを履修した者

◆推薦人員

各学校長が推薦できる人数は、文系型、理系型それぞれ2人までとします。

◆提出書類

1. 調査書	文部科学省で定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
2. 推薦書	所定様式により高等学校等が作成したもの。 （大学院進学への興味についても言及すること。）
3. 学びの設計書	所定様式（経済学部「文系型入試用」もしくは「理系型入試用」）により志願者本人が作成したもの。（大学院に進学した場合どのような研究をしたいかという抱負を含む。文系型入試では国際的問題に対する関心についても記載すること。）
4. 顕著な活動・学習実績の概要	所定様式により志願者本人が作成したもの。
5. TOEFL iBT、IELTS、TOEIC Listening & Reading Test、GTEC（CBTに限る）の受験者成績書の原本（コピー不可）、または実用英語検定（英検）の合格証明書の原本（コピー不可）のうち少なくとも1つ	

※各種様式及び「推薦書作成の手引き」が、京都大学特色入試 Web サイト

（<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/tokusyoku/>）からダウンロードできます。

※出願書類については、56ページ以降の「7. 出願手続」を確認のこと。

◆大学入学共通テスト利用教科・科目名

文系型入試

【国語】 国語

【地歴・公民】 世界史B（必ず選択すること）、及び日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1

【数学】 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」

【理科】 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1

【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2

理系型入試

【国語】 国語

【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※3

【数学】 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」

【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1

【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2

※1 基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

- ※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。
- ※3 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

◆選抜方法及び基準

文系型入試

提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。

大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね80%以上であり、「世界史 B」、「外国語」の2科目についてはいずれも得点率が概ね90%以上の者について、提出書類を A・B・C・D の4段階で評価し、Aの者を合格とします。

理系型入試

提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。

大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね80%以上であり、「数学 I・数学 A」、「数学 II・数学 B」、「物理」の3科目についてはいずれも得点率が概ね90%以上の者について、提出書類を A・B・C・D の4段階で評価し、Aの者を合格とします。

◆大学入学共通テスト成績請求票貼付用台紙の提出

第1次選考合格者には、受験票とともに「受験上の諸注意」を送付しますので、京都大学特色入試Webサイトから印刷した台紙に大学入試センターから交付を受けた有効な「令和5共通テスト成績請求票」を貼り付け、京都大学特色入試Webサイトから印刷した宛名ラベルを貼り付けた市販の封筒に入れて、指定する日までに経済学部教務掛へ提出してください（詳細は61ページ参照）。